

社会福祉施設における新型コロナウイルス感染症対策 ～ 実践編 vol. 2 ～

さらに詳しい内容を知りたい方はコチラ

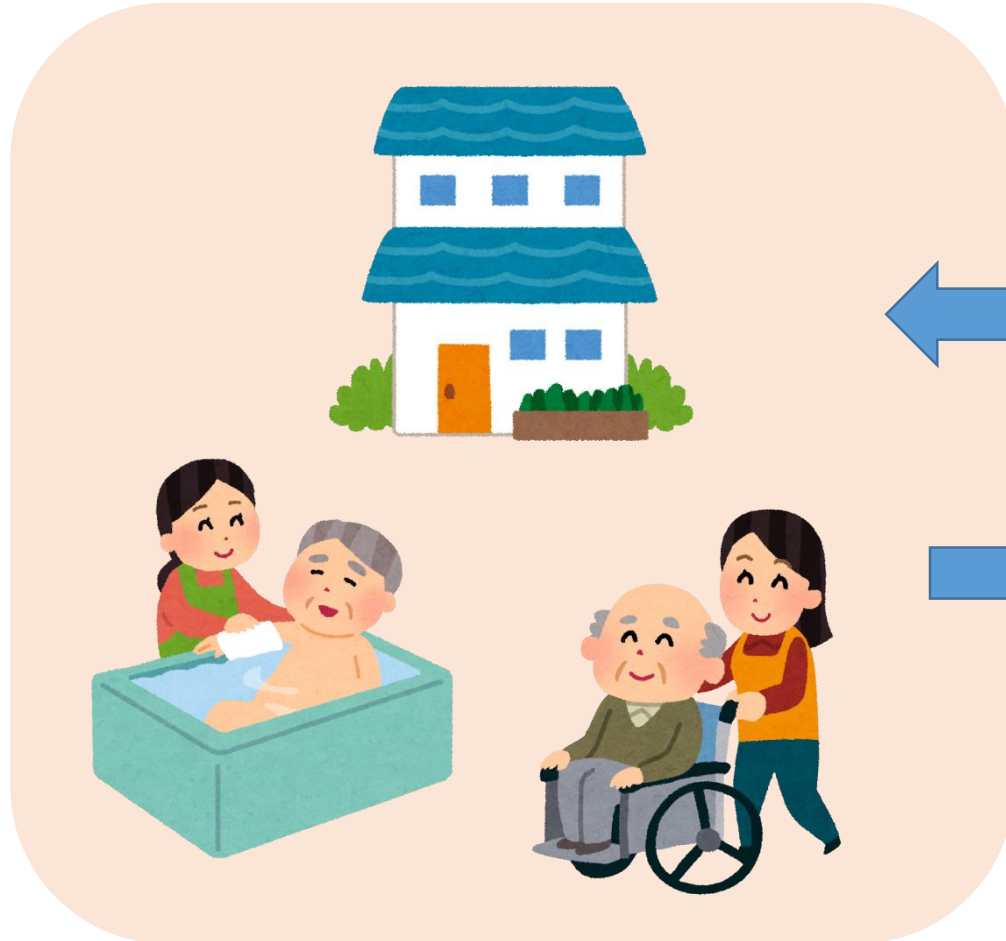
 リンク：[社会福祉施設における新型コロナウイルス感染症対応マニュアル（令和2年10月16日掲載）](#)

奈良市健康医療部 医療政策課主幹
医師 新川 邦浩
監修

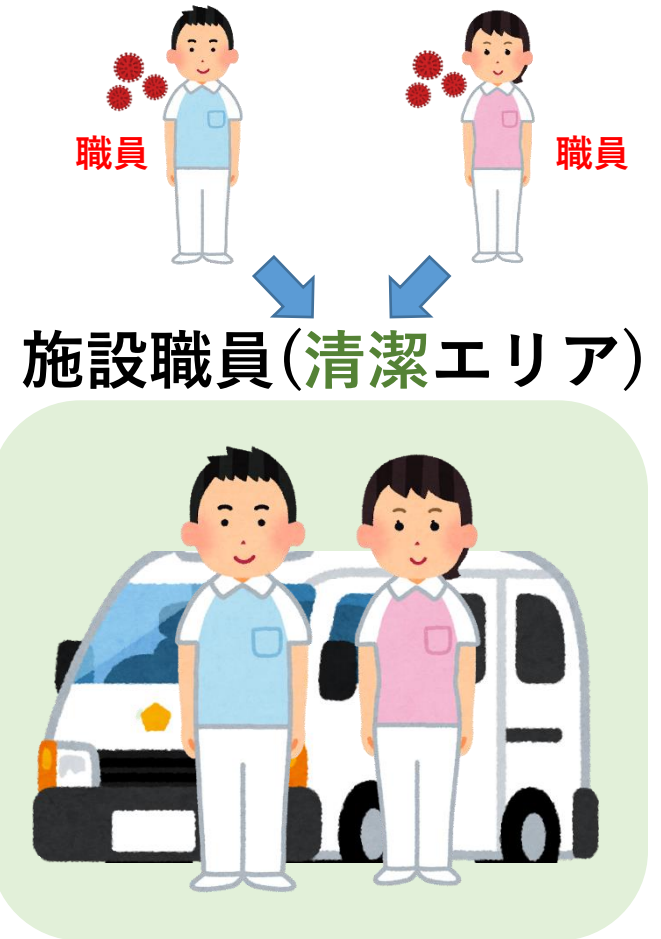
動画はコチラ  [リンク：訪問介護職員のためのそうだったのか！感染対策①（あなたが利用者宅にウイルスをもちこまないために）](#)
[リンク：訪問介護職員のためのそうだったのか！感染対策②（利用者とあなたの間でウイルスのやりとりをしないために）](#)
[リンク：訪問介護職員のためのそうだったのか！感染対策③（あなたがウイルスをもちださないために）](#)
[リンク：訪問サービスを受ける方のためのそうだったのか！感染対策！（あなたがウイルスをうけとらない、わたさないために）](#)

ウイルスの侵入ルート② (訪問の場合)

訪問先(汚染エリア)



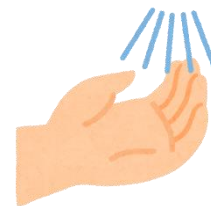
個人防護具(PPE)
着脱エリア



ウイルスを訪問先に持ち込まない、かつ持って帰らない

訪問時の留意点

- 上着などケアに**不要なものはできるだけ持ち込まず**、玄関に置いておく
- ケアを始める前に、**手洗い**または**手指消毒**を行う
- ケアを始める前に、利用者の**体温を計測**し、健康状態を確認する
- ケアを始める前に、部屋を**換気**する(1～2時間毎に5～10分)
- **各ケアを行うごとに**、その都度、手指消毒を追加する



次のケアへ

動画はコチラ



リンク：[送迎の時のそうだったのか！感染対策](#)



ウイルスの侵入ルート③ (通所の場合)

利用者(汚染エリア)



送迎車、運転手
(汚染エリア)



施設(汚染エリア)



汚染と清潔が混在



施設(清潔エリア)



利用者の健康チェック ①

自宅に迎えに行く際に、以下のいずれかに該当する場合はサービスを中止する

☒ 体温：37.5℃以上(当日測定)



☒ 感冒様症状(咳、咽頭痛、息苦しさ、倦怠感など)



☒ 突然の味覚・嗅覚異常



嗅覚異常



味覚異常

上記以外でも、家族より「何となくいつもと違う気がする」など体調に不安がある方の利用は避ける

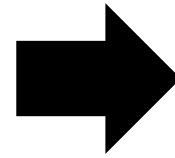
利用者の健康チェック ②

チェックシートを作成し、当日、同居家族に記入してもらい、
日付と署名をもらう方法もある



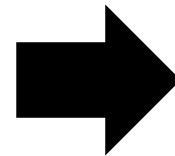
送迎車での感染対策

□送迎車乗降の介助による身体的接触



乗車前と降車後に、利用者全員と
ドライバーは**手指消毒**する

□車内での飛沫



全員が**マスク**を着用する
窓ガラスを少し開けて**換気**する

通所エリアと入所者エリアが交わらないようにする

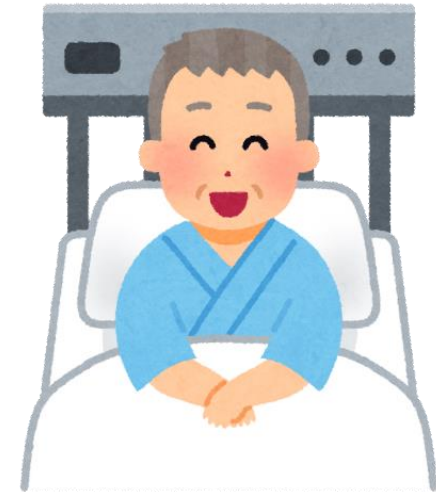
汚染エリア



通所サービスを行うスペース

共有スペース

清潔エリア



入所者のいるスペース

注1) 通所エリアと入所者エリアの担当職員はそれぞれ**専属とする**ことが望ましい

注2) やむを得ず同じスタッフが両エリアを担当する場合には、**手指衛生を徹底する**

② (施設内に潜む)無症候性感染者からの感染拡大を防ぐ



動画はコチラ

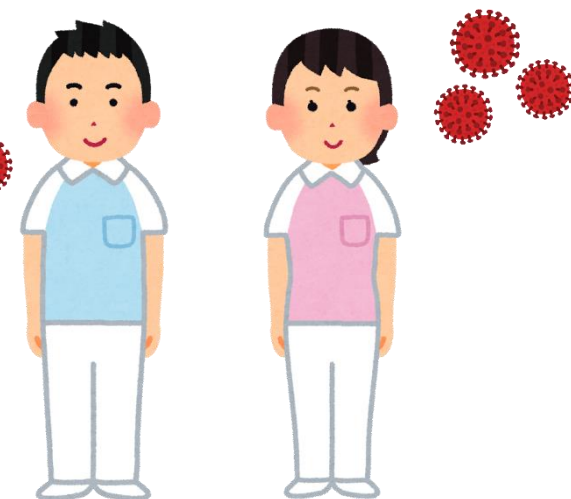


リンク：[介護老人保健施設（特養）のためのそうだったのか！感染対策②（施設の中でウイルスを広めないために,1）](#)
リンク：[介護老人保健施設（特養）のためのそうだったのか！感染対策②（施設の中でウイルスを広めないために,2）](#)

施設内で新型コロナ感染を拡大させないために

- ☑ 自身も含めて、施設内には感染者が潜んでいる前提で対応する
- ☑ 个人防护具(PPE)を正しく選択し、正しく着脱できるようにする
- ☑ ゼロリスクを求めず、現実的で継続可能な対策をとる

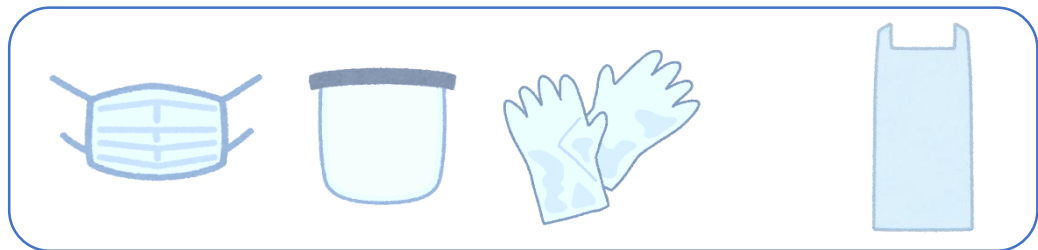
無症候性感染者
(感染力あり)



口腔ケア、食事介助時の感染防止対策

- 利用者の口元に直接触れる可能性が高いため、職員は**マスク、フェイスシールド、手袋**を着用する(±エプロン)
- 1人の介助が終われば**手袋を交換し、手指消毒**をする
- 突然むせこむことがあるため、食事介助中は**利用者の斜め後方**に立つ

《必要な個人防護具(PPE)》



斜め後方から介助



清潔・入浴介助、排泄物処理時の感染防止対策

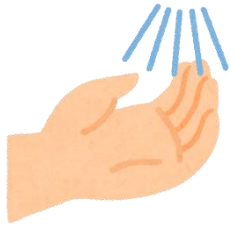
- ☐ 介助が必要な場合は、原則として**清拭**で対応する
- ☐ オムツ交換時は、必ず**手袋**と(使い捨て袖付き)**エプロン**の着用を加える
- ☐ 手袋とエプロンは**1ケア毎**に取り換える
- ☐ 手袋を外した後は、**手洗い**または**手指消毒**を行う

《必要な個人防護具(PPE)》

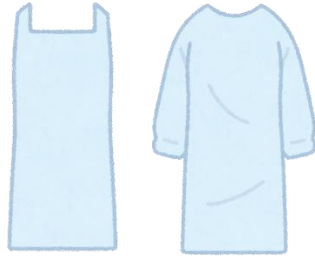


個人防護具(PPE)の正しい着脱手順

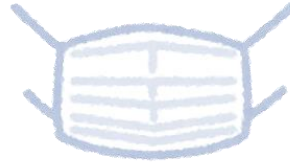
着ける順番



手指衛生



ガウン
エプロン



マスク



ゴーグル
フェイスシールド



手袋

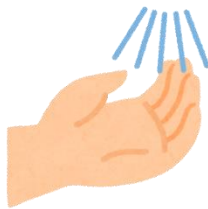
重要!

外す順番

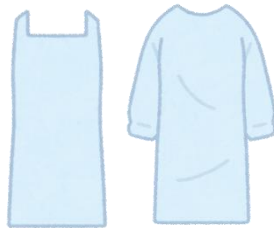
汚れている順に脱ぐ



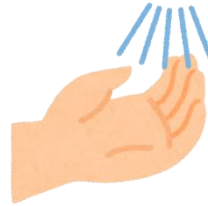
手袋



手指衛生



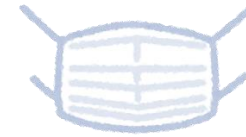
ガウン
エプロン



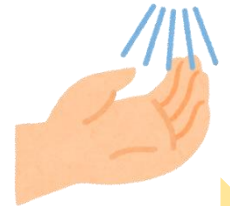
手指衛生



ゴーグル
フェイスシールド



マスク

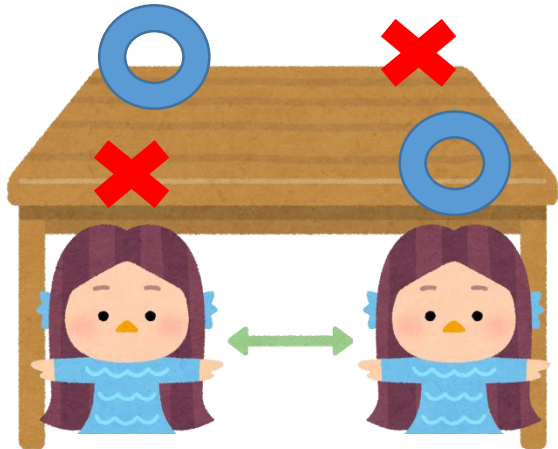


手指衛生

実際の着脱手順の動画はコチラ  リンク：[感染防護具着脱手順【広島県】](#)

レクレーション・機能訓練時の感染防止対策

- ☐ 利用者同士の距離を「手を伸ばしたら届く範囲」以上に保つ
- ☐ 対面にならないように椅子を配置する
- ☐ 窓は開け放しにしておくか、1～2時間ごとに5～10分開けて換気する
- ☐ レクレーションで使った共有物品は、使用後に必ず消毒する



施設で感染が疑われる利用者が発生した場合

✓ 当該利用者を個室へ移動させる

- ーできない場合はベッドの間隔を2m以上あけるかベッド間をカーテンで仕切る
- ー当該利用者にはマスクの着用を求める

✓ 動線を分ける

- ー感染疑いの利用者がいる区域と他の区域は動線が交わらないようにする
- ー区分け(ゾーニング)がひと目でわかるように、色テープなどを床に貼る



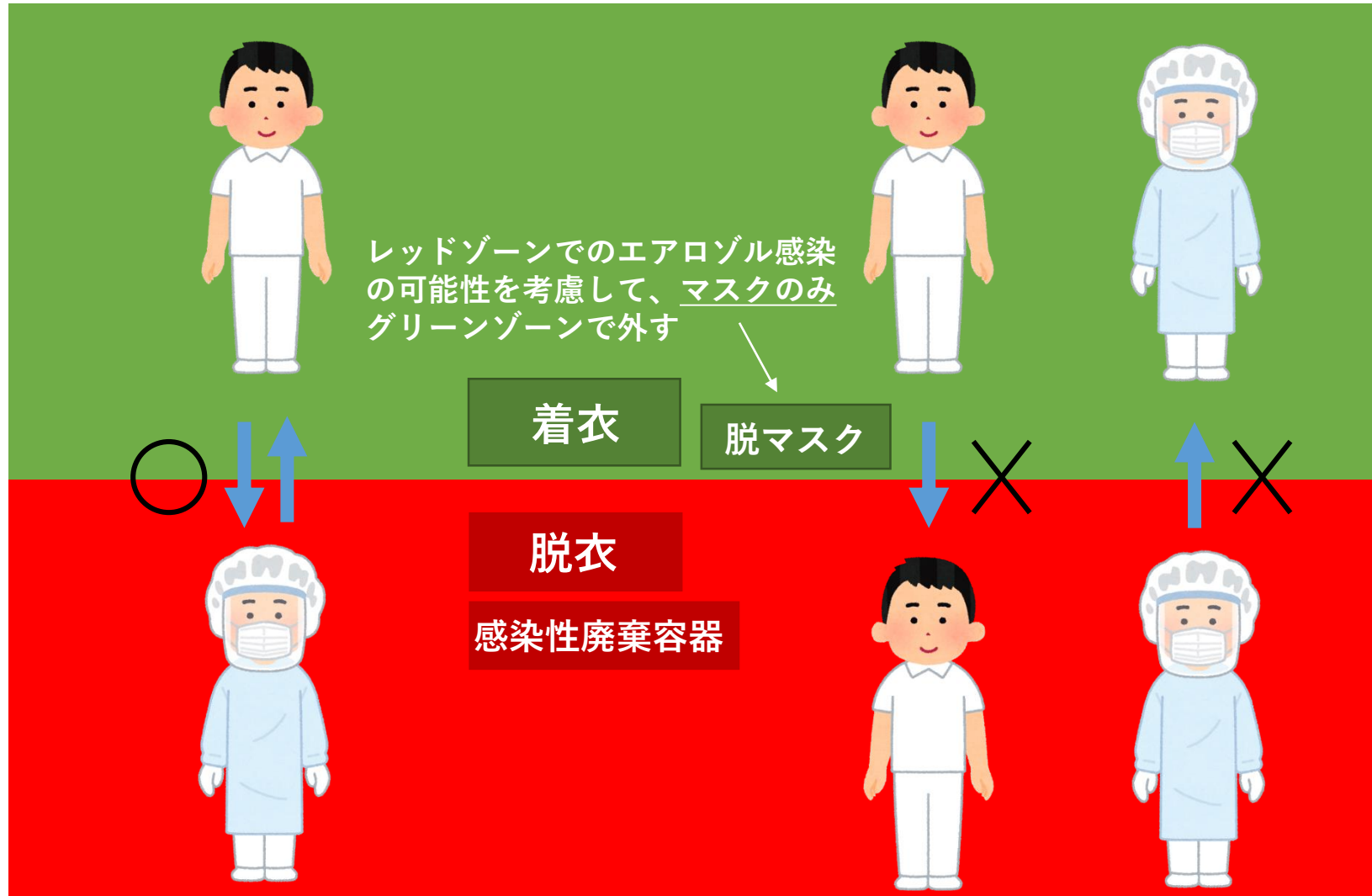
✓ 当該利用者を担当する職員と、その他の利用者を担当する職員も分ける



ゾーニングとPPE

廊下
グリーンゾーン

病室
レッドゾーン



つい立(パーテーション)

一般区域との境界を明瞭化

濃厚接触者の定義

濃厚接触者とは、新型コロナウイルス感染症の患者と感染可能期間※に接触した者のうち、次の範囲に該当する者と定義する

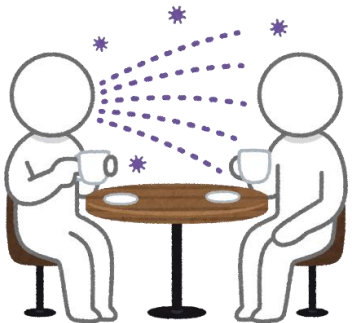
- ☐ 同居あるいは長時間の接触(車内等)があった者
- ☐ マスク等の感染防護なしに介護・看護した者
- ☐ マスク等の感染防護なしに目安として※※ 1m以内に15分以上の接触があった者
- ☐ ティッシュ、タオル、痰・体液・排泄物などの汚染物質に直接触れた可能性が高い者

※感染可能期間とは

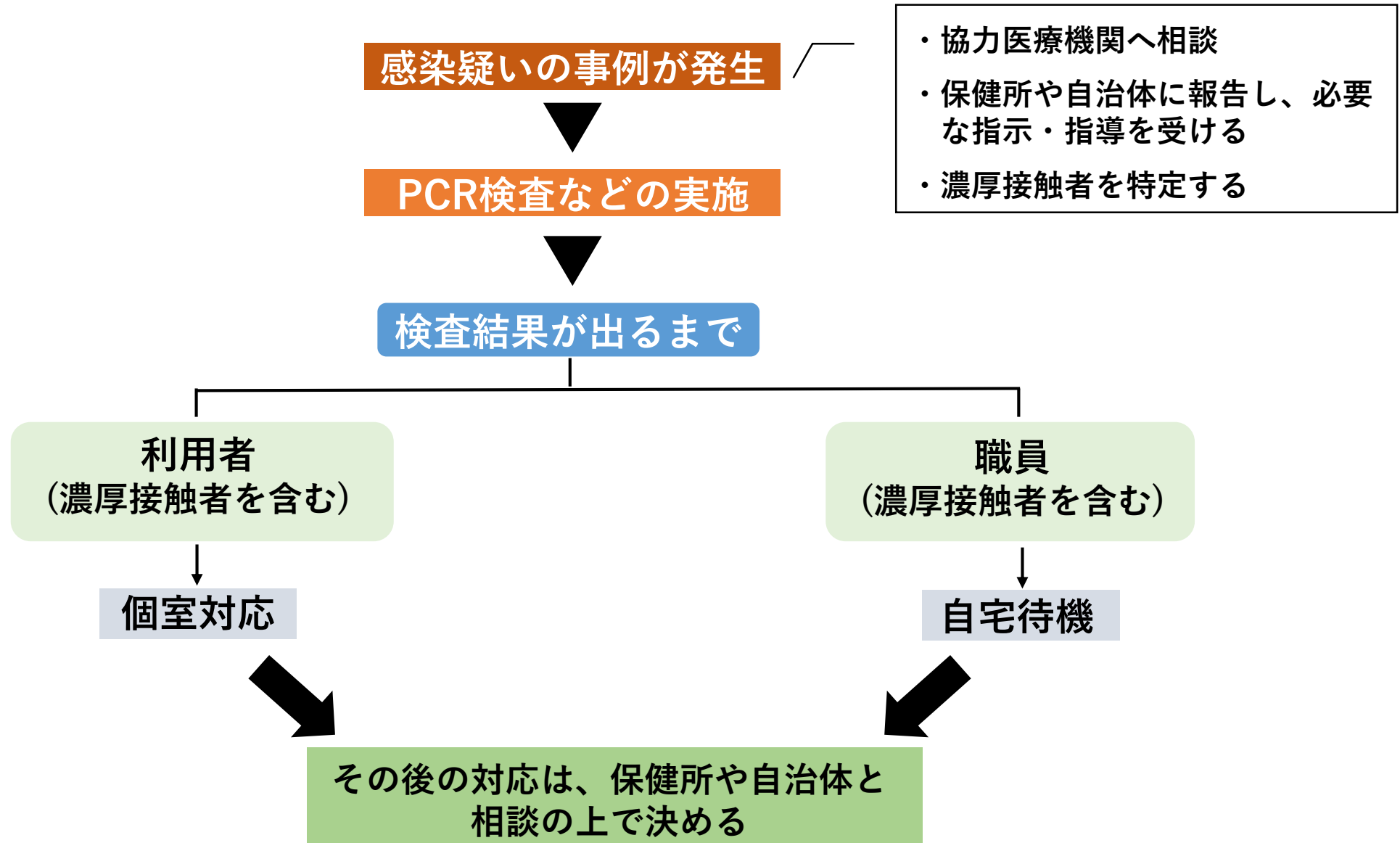
有症状感染者：発症2 日前～隔離開始までの期間

無症状病原体保有者：陽性確定とされた検体採取日の2 日前～隔離開始までの期間

※※あくまで目安であり、高齢者施設ではこれより広くとることも多い



感染疑い発生時の対応フロー



高齢者施設でのPCR検査の対象は広くとる(参考)

- ✓ 施設でコロナを確認したら、濃厚接触者だけではなく、そのフロア全体の利用者と職員の検査が勧められる* 最初に診断された人が一例目とは限らないからである。
- ✓ フロア全体検査で陽性者が出た場合は、3～7日後に改めて全体の検査を行う。全てが陰性の結果になるまでこれを繰り返す。
- ✓ 高齢者施設とは、最も死亡リスクの高い人たちが集団生活をしている場であるため、施設内での発生が疑われた時点で、P C R 検査は躊躇することなく、広範囲かつ繰り返し実施される必要がある。
- ✓ コロナ流行拡大地域においては、施設の職員に対する定期的なPCR検査や抗原検査も検討の余地がある。

*行政検査の適応外となる可能性あり

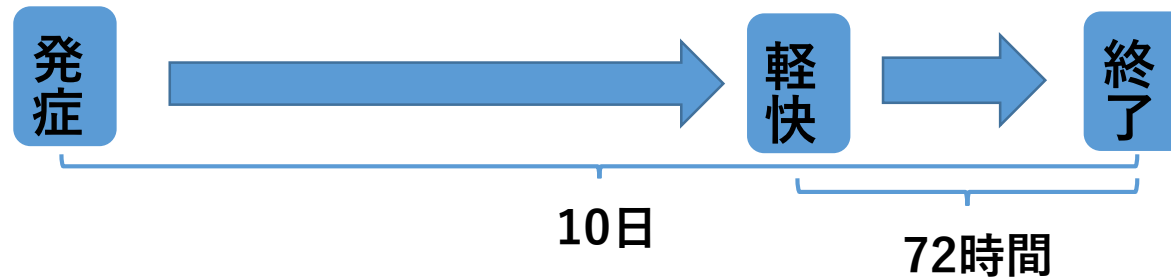
施設で患者や濃厚接触者の療養を継続しなければならないとき

感染対策を実施する期間



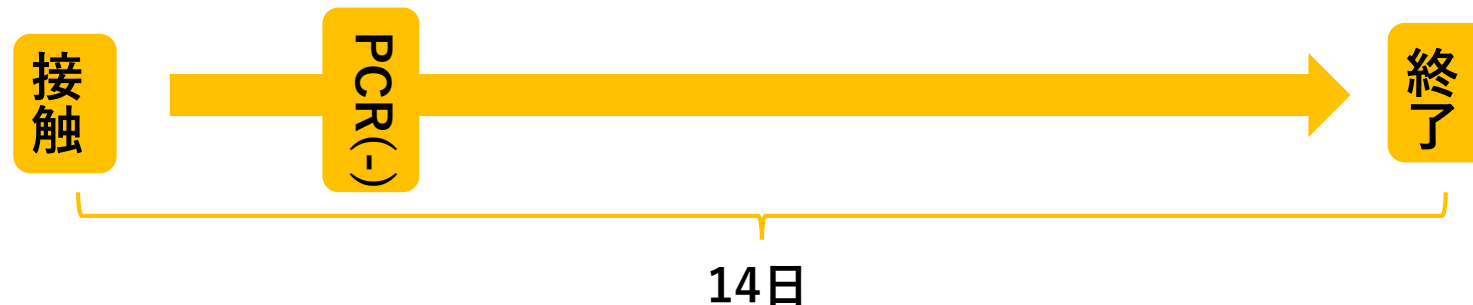
確定診断した感染者

発症から10日間が経過し、かつ症状消失後72時間が経過するまで



濃厚接触者

最後に濃厚接触があった日から14日間が経過するまで



施設内感染を拡大させないためのもう一押し

疑わしいときは・・・ひとまずは隔離する

- 発熱や咳を「いつものことだろう」と軽く考えてしまわずに、体調不良を認めた段階で、**速やかに集団から離す**ようにする。なお個室を用意できない場合は、つい立と色テープを使って当該患者が「**疑い患者**」であることを**職員全員が共通に認識**できるようにしておく。

濃厚接触者を一人でも減らす工夫を

- 日常的な行動をできる限り**特定の入所者同士の組み合わせ**にすることによって、**濃厚接触者の減少**、ひいては感染拡大の防止に繋がると思われる。

食事の仕方も工夫する

- **会食**は施設内でも感染拡大の大きなリスクとなるため、体調不良者は**自室**で食事するなど集団から離す工夫をする。「**座席を離す**」、「**入居者の間にアクリル板を設ける**」などの対策も感染拡大の防止に有用である。



参考資料

- ・ 社会福祉施設における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル：奈良県福祉医療部
- ・ 社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について（その2）（一部改正）：厚生労働省老健局
- ・ 介護職員のための感染対策マニュアルー施設系・通所系・訪問系：厚生労働省老健局
- ・ 介護現場における感染対策の手引き 第一版：厚生労働省老健局
- ・ 高齢者施設における新型コロナウイルス感染予防：東京都福祉保健局
- ・ 職域のための 新型コロナウイルス感染症対策ガイド 第4版：日本渡航医学会、日本産業衛生学会
- ・ 福祉施設・医療機関等の職員の自己点検のための新型コロナウイルス感染症集団感染ケーススタディ：大阪府健康医療部感染症対策課
- ・ 社会福祉施設等における感染防止対策について：広島県研修会資料
- ・ 通所サービスにおける新型コロナウイルス感染症対策：広島県研修会資料
- ・ 新型コロナウイルス感染症：広島大学病院感染症科 大毛 宏喜(広島県 社会福祉施設等の感染症対策責任者研修会資料)
- ・ 介護施設・事業所での新型コロナウイルス感染拡大を防止するために：厚生労働省老健局(リーフレット)
- ・ 高齢者施設でのコロナ集団感染を防ぐには：沖縄県立中部病院感染症内科・地域ケア科 高山 義浩
- ・ 入居型高齢者施設における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策のポイント：INFECTION CONTROL 2021 第30巻2号
- ・ 動画：[厚生労働省動画チャンネル/MHLWchannel](#)
 1. 訪問介護職員のためのそうだったのか！感染対策①・②・③
 2. 訪問サービスを受ける方のためのそうだったのか！感染対策
 3. 介護老人福祉施設（特養）のためのそうだったのか！感染対策①・②
 4. 送迎の時のそうだったのか！感染対策
- ・ 動画 感染防護具着脱手順：広島県公式チャンネル(Soubrand@pref.Hiroshima.lg.jp)